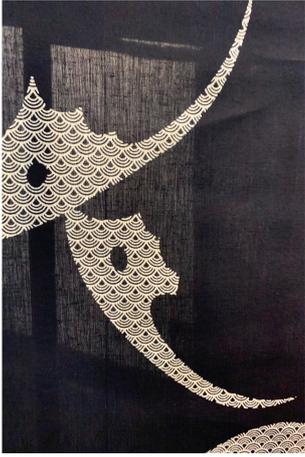


今年も個性派ゆかた揃いました

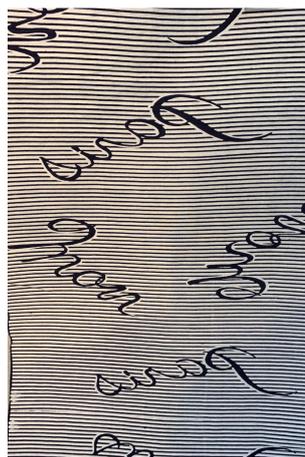
個性があるのは伝統の証



鯛中鯛 (たいのたい)



昔の風景 (あそび)



モンパリュカた



田植

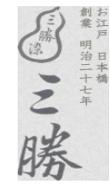


長板本藍ゆかた

鯛中鯛 (大正時代)・・・長板本染め。鯛中鯛 (たいのたい) を意匠としている。鯛を含む硬骨魚の肩甲骨部分、「めでたい鯛の中ののさらにめでたい形」と縁起物として喜ばれる。粋な高級ゆかたである。

モンパリ (昭和初期)・・・昭和3年、宝塚にて日本初めてのレビュー (歌と踊りが主体のショー)「モンパリ」が大人気に。三勝は「宝塚歌劇スタア好みの浴衣」を発表してモダンガールに喝采をもって受け入れられた。

田植 (昭和10年代)・・・一見幾何学的だが、田植えの光景を表したもの。リズムカルな田植え歌が聞こえそうな田園風景。国の増産政策と連動して褒章の様に配られた物として三勝では伝えられている。



三勝は東京でも数少ない長板中形の染色技術を継承している老舗です。

人間国宝清水幸太郎は三勝の専属職人として長板中形の優れた染色技術を残した人物です。そして、職人たちと共に研鑽努力しながらもの創りを続け、「長板中形なら三勝」と高い評価を得てきました。

## [ご注文の流れ]

この時期しかご注文はできません

- ①最初に**お好きな柄**を反物もしくは、柄見本よりお選び下さい。
- ②お選びになった柄を染め出し加工に出します。
- ③染め出し後仕上がった反物をお仕立に回します。(反物での受け取りも可能)
- ④仕立て上りお渡し時期は、6月中旬～下旬となります。

職人が一枚一枚丁寧に染めるゆかた。今が染の最盛期！**春**に注文して**夏**に着る。

# 伝統的日本のゆかた、染め受注会

日本橋

特別協賛 **三勝 × 呉服笠間**

三勝染長板中形

4日間限定特別開催

**3月8日[金]～11日[月]**

呉服笠間店内にて

午前10時00分～午後6時00分

在庫ゆかた：特別価格にて販売いたします



長板本染 (両面)



アルファベット



〒350-0065 埼玉県川越市仲町5-10 049-222-1518 \*お気軽にお問い合わせ下さい。

<http://park10.wakwak.com/~kasama> [kasama@bb.wakwak.com](mailto:kasama@bb.wakwak.com)